

-NEWS RELEASE-

高知工科大学と宇治電化学工業株式会社が連携協定締結 金融機関を除く高知県内民間企業との初の連携協定締結

このたび、高知工科大学と宇治電化学工業株式会社は、両者が保有する研究技術や情報、ノウハウ等を活用して、研究開発や新規事業の創生、人材交流や教育の推進を目的とする包括的連携協定を締結することとなりました。ついては、下記の通り**高知工科大学にて**調印式を執り行います。

本協定に基づき、高知発の機能性新材料の創出、県内外企業への製品提供による新規事業と雇用の創出、研究者や学生の人材育成等を更に加速展開していきます。今夏には、YAMAKIN株式会社(本社大阪市)による、本学と宇治電化学工業株式会社とで共同開発した酸化ジルコニウムナノ粒子メソ多孔体を使った歯科用接着剤の販売を予定しており、今後、多様な用途への応用が期待されています。

また、2019年中に、本学地域連携棟に宇治電化学工業株式会社の研究室分室を設置する予定です。(別紙参照)

調印式

■ 日 時 2019年3月14日(木) 13:30~14:30

調印式、写真撮影、双方からご挨拶、質疑応答

■ 場 所 高知工科大学 本館4階 鏡野ホール(香美市土佐山田町宮ノ口185)

※本館4階への入口は、ご案内が必要ですのでお声がけください。

■ 出席者 宇治電化学工業株式会社

代表取締役社長 西山 彰一(にしやま しょういち) 氏

取締役製造部長・開発部長 久武 由典(ひさたけ よしのり) 氏

開発部機能性粒子グループ主任 研究員 岡添 智宏(おかぞえ ともひろ) 氏

高知工科大学

磯部 雅彦 学長、岩田 誠 学長特別補佐、小廣 和哉 環境理工学群 教授

木村 良 研究本部長補佐、大谷 政孝 環境理工学群 講師



宇治電化学工業株式会社の概要

代表取締役社長：西山 彰一

所在地：高知市 棧橋通5-7-34

従業員数：97名 売上高：約25億円 創業年：1939年

事業内容：各種研磨材製造販売、研磨機及び付帯装置製作販売、研磨ラインシステム設計、高級耐火材製造販売
(人造研磨材の製造を基幹事業とし、主力製品は国内シェア95%以上)

【本件問い合わせ先】

■高知工科大学 企画広報部 長山・谷相(たにあい)

TEL：0887-53-1080 E-mail：kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

■宇治電化学工業株式会社 久武・岡添

TEL：088-832-6161 E-mail：info@ujiden-net.co.jp

高知工科大学と宇治電化学工業株式会社の包括的連携協定の締結について

高知工科大学と宇治電化学工業株式会社との間で、共同研究、技術指導、人材育成、地域活性化等を目的とした包括的連携協定を締結します。

◆協定締結に至る経緯、背景

- ・ 2011年：小廣研究室でメソ多孔体のナノ粒子発見。
- ・ 2012年：宇治電化学工業株式会社の西山 彰一 社長が、本学 小廣 和哉 教授を中心として推進するナノ粒子からなるメソ多孔体（マリモ粒子）開発に興味を持ったことが契機となり、共同研究を開始。
- ・ 2013年：両組織による研究開発提案「球状多孔質無機酸化物ナノ粒子の大量合成技術開発及び実用化研究（2013－2015）」が、高知県の公募事業である高知県産学官連携産業創出研究推進事業に採択され、産学官連携による共同研究を開始。
- ・ 2016年：さらに高知県産業振興センターの公募事業である高知県地域研究成果事業化支援事業に組織による研究開発課題「球状多孔質無機酸化物ナノ粒子の事業化検討（2016－2017）」が採択され、研究開発を加速した結果、企業等へのサンプル提供が可能となるマリモ粒子の大量合成技術を確立。全く新しい粉体・スラリー製品の事業化が大きく前進した。
- ・ 2017年：宇治電化学工業株式会社の研究員を、総合研究所 小廣 和哉 教授の研究室（構造ナノ化学研究室）に受け入れ、触媒材料、歯科材料、光学材料、電池材料、化粧品素材などの用途に応じたマリモ粒子活用による新たな事業モデル創出を目的とした共同研究を開始。
- ・ 2018年：高知県の公募事業である高知県産学官連携事業化支援事業費補助金（担当部署：高知県産業創造課）に「球状多孔質無機酸化物ナノ粒子構造体の事業化検討（2018－2019）」が採択されたことにより歯科用接着剤製品等の実用化開発が加速され、歯科材料メーカーがマリモ粒子を使った歯科接着剤の製品開発に成功。さらに両組織が相互に連携を図ることで、高知発の機能性新材料の創出、県内外企業への製品提供による新規事業と雇用の創出、研究者や学生の人材育成等を加速展開するための包括的な取り決めとして、今回の連携協定の締結合意に至る。
- ・ 2019年：宇治電化学工業株式会社の研究室分室を本学地域連携棟に設置予定。またYAMAKIN株式会社によるジルコニアメソマリモ粒子を使った歯科接着剤の販売が予定されている。

◆ 包括的連携協定の内容

以下の内容を全学的な包括的連携を推進します。

- （１）共同研究プロジェクト等の推進
- （２）社会実装を目的とした企業等との連携促進マッチング活動と技術指導
- （３）教育及び人材育成
本学教員による宇治電化学工業株式会社社員向けの講演や学術的知識に関する研修実施等
- （４）高知工科大学の学生のインターンシップ等
- （５）社会貢献や地域活性化
- （６）その他本協定の目的に沿う事項

◆ 協定の有効期間

2019年3月14日～2020年3月31日まで（以降、1年ごとに自動更新）